

# 小田原市千代土地改良区維持管理計画書

小田原市千代土地改良区

## 目 次

第 1 章	地域及び地積	1 頁
第 2 章	地域の現況	1～3 頁
第 3 章	維持管理計画	3～4 頁
第 4 章	維持管理費	4 頁
第 5 章	効果	5 頁
第 6 章	図面	6 頁

## 第1章 地域及び地積

市町村名及び大字名	地 積 (h a)					備 考
	田	畑	樹園地	その他	計	
小田原市千代地内	26.4	1.5	1.9		29.8	

## 第2章 地域の現況

### 第1節 地形

#### 第1項 地形

本地区は、小田原市の東部に位置し、標高は南北に 15m～19m 勾配 1/48～1/621 程度傾斜している沖積平野に展開する優良農地である。

地 目	田					
	1/1,000 以下	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計
面積(ha)	—	20.6	5.8	—	—	26.4
比率(%)	—	78.2	21.8	—	—	100

地 目	畑 ・ 樹園地						地盤標高 (m)	
	3° 以下	3° ～8°	8° ～15	15 ～20	20° 以上	計	最高	最低
面積(ha)	3.4	—	—	—	—	3.4	19.7	14.6
比率(%)	100	—	—	—	—	100		

#### 第2項 土質及び土壌

本地区は、二級河川の酒匂川の流下により河成堆積された場所で、新山統に区分される。

#### 土壌

土壌等	面積 (ha)	土性	色	腐植及び礫層	堆積様式
新山統	29.8	壤質～粘質	青灰色	なし	水積

## 第2節 気象

本地域の気候は温暖で、かんがい期における平均気温は 21.4 度、非かんがい期においても 9.9 度である。平成 5 年より令和 4 年に至る月別平均雨量は次のとおりである。

平均気温 15.6 °C  
 年平均降雨 1,973 mm

### 第1項 一般気象

観測所名	小田原観測所		自 平成 5 年 至 令和 4 年	
	灌漑期 5 月～9 月	非灌漑期 10 月～4 月	計	備 考
平均気温	21.4 °C	9.9 °C	15.6 °C	
降 水 量	1,227 mm	747 mm	1,973 mm	

### 第2項 特殊気象

自 平成 5 年 至 令和 4 年	第一位		第二位		第三位	
	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日
最 大 日 雨 量	240	R 1.10.12	238.5	H 22. 9.8	229	H 3. 9.19
最大連続降水量	481	H10. 8.27 ～ 8.31	473.5	R 3. 6.27 ～ 7. 9	368	H19. 7.10 ～ 7.17

自 平成 5 年 至 令和 4 年	第四位		第五位		備 考
	数量	年月日	数量	年月日	
最 大 日 雨 量	225	H10 .8.28	187.5	R 5.10.5	
最大連続降水量	343	H15. 8.14 ～ 8.19	324	H26.10. 5 ～10. 6	

### 第3節 水利状況

本地区は、酒匂川左岸用水路及び関口川より取水し、かんがい用水として利用している。

地区内の用排水路は、老朽化及び一部は土水路になっており、維持管理等に大変苦慮している。

#### 第4節 耕地面積

区分	農家総戸数(戸)	耕地規模別農家数(戸)						専兼別農家数	
		0.5ha未満	0.5～1.0ha	1.0～1.5ha	1.5～2.0ha	2.0～2.5ha	2.5ha以上	専業	兼業
千代地区	122	108	13	1	—	—	—	24	98
比率%	100.0	88.5	10.7	0.8	0.0	0.0	0.0	20.0	80.0

### 第3章 維持管理計画

#### 第1節 目的

本土地改良区は、令和7年度新規採択地区「県営ほ場整備事業 小田原市千代地区」で、既設取水口（菊川分水堰（右岸、左岸）、千代堰、関口川7（右岸、左岸）から取水する既設水路及び新設される用排水路のかんがい面積27.2ha、粗用水量0.101m<sup>3</sup>/sについて、地区内に有効に配分するため、施設の的確な管理操作を行い、農業生産の増大と農業経営の安定をはかることを目的とする。

#### 第2節 施設関係

##### 第1項 施設の種類、規模、構造及び維持管理方法

##### (1) 施設の種類、規模、構造、数量等

造成事業区分	種類	構造	延長(m)	耐用年数
県営ほ場整備事業	用水路工	BF300 8路線	990	40年
		BF350 4路線	530	40年
		BF400 2路線	440	40年
		BF500 2路線	210	40年
		BF550 5路線	1,520	40年
		BF600 3路線	590	40年
	排水路工	B400×H400 13路線	1,500	30年
		B400×H500 1路線	205	30年
		B400×H400 3路線	635	30年

		B400×H400 2路線	550	30年
	道路工	幅員 2.0～6.0m 31路線	3,865	40年
既設 土地 改良 施設	取水堰	菊川分水堰、千代堰	2箇所	40年
	用水路		600	40年

## (2) 維持管理の方法

既設の各取水堰及びに既設用水路と県営ほ場整備事業により新設された用排水路のベンチフリューム（用水路 BF300～600 4,280m、排水路 HF400～600 2,890m）について、適正な維持管理を行う。

用水路については、かんがい期間中は役員が巡回し分水門の調整を行い、かんがい面積 27.2ha、粗用水量 0.101m<sup>3</sup>/s を地域全般に適正な配水を行う。

また、地区内道路（幅員 2.0～6.0m、31路線 3,865m）の維持管理も行う。

## 第3節 他の事業等との関係

該当なし。

## 第4章 維持管理費

一事業年度に要する事業費

施設名	通常的維持管理費
用水路工 4,280 m	803,000円
排水路工 2,890 m	
道路工 3,865 m	
既設取水堰 2箇所	
既設用水路 L=600 m	

ただし、物価の変動に伴う事業費の増額及び、災害復旧費等臨時に支出する経費は、その都度総会の議決を経て計上するものとする。

## 第5章 効果

施設名	現況施設の 維持管理費 ①	耐用年数	なかりせば 維持管理費 ②	年効果額 ③=②-①	備 考
用水路工	千円 395	40 年	千円	千円 △395	
排水路工	千円 395	30 年		千円 △395	
道路工	千円 724	40 年	362	千円 △362	
既設 取水堰	千円 582	40 年		千円 △582	
既設 用水路	千円 1,446	40 年		千円 △1,446	
計	千円 3,542		362	千円 △3,180	

## 第6章 図面

### 第1節 土地改良区区域位置図

別添位置図のとおり

### 第2節 用水関係図面

用水施設（取水堰、用水路）の位置及び受益地域を記載した図面

別添計画概要図のとおり

### 第3節 排水関係図面

排水施設（排水路）の位置及び受益地域を記載した図面

別添計画概要図のとおり